

# 株式会社 石川コンピュータ・センター

## ◎ 事業所概要

企業名 : 株式会社 石川コンピュータ・センター  
代表者氏名 : 代表取締役社長 山浦 伯之  
所在地 : 金沢市無量寺町八 6 番地 1  
業種 : 情報処理サービス業  
労働者数 : 454 人



## ◎ 行動計画

- |        |   |
|--------|---|
| 1 計画期間 | 令和2年4月1日 ~ 令和4年3月31日                              |
| 2 内容   |   |
| 目標     | 計画期間内において、配偶者が出産した男性労働者のうち、育児休職等を取得した人数を 1 名以上とする |

## ◎ 認定取得に向けた取組状況

育児休職規定等の新たな規定策定に向けた聴取、検討後、改正規定や新規規定を策定し周知を行った。計画期間内において、20 名の対象者のうち 2 名が育児休業を取得した。

## 企業からのひとこと

### ○ 行動計画に基づく取組に当たって工夫した点

男性が育休を取得することについての社内の理解を深める、また、雰囲気醸成するため当社の取組について周知啓発を行った。まずは電子掲示板にて厚労省「両立支援ひろば」のサイトを案内し当社の目標等を周知し、以後は社内報等でイクメン社員の経験談を紹介、管理職研修では今後の管理職像の一つとしてイクボスのスタンスが大切であること、電子掲示板や、社内通路等の掲示板で「男性育休のすばらしさ」ポスターを掲載するなどの取組を通して、男性の育休取得が、女性が育休を取得する「普通」のレベルまで雰囲気が醸成された。

## ○ 行動計画に基づく取組の効果・課題

(効果)

男性の育休取得について、社内の理解が進み雰囲気醸成され、男性の育休対象者が上司や人事部門に相談しやすくなった。また、各部門においては育休取得による人員減に対し、部門長が適正に負荷を分散するため役割分担の見直しを行う等で個々のスキルが向上し業務効率がアップする等の効果もあった。

(課題)

男性の育休取得期間が短期間の方が多い。

## ○ 育児関連休業を取得した男性社員の声

育児休業を取得することに対しては、長期にわたり休業を取得することになりますので、業務復帰できるかが一番不安な面でしたが、上司や課内メンバーから支援を頂きましたので、安心して取得し又復帰することが出来ました。また、私が担当するお客様からも温かいお言葉を頂きました。事前に不在の旨をお伝えしていた事もあり、お客様対応は課内メンバーの協力を得てスムーズに対応することが出来ました。

家庭においては、育休を取得する以前は育児と家事全般は妻に任せきりでしたが、今回の育児休業の取得をきっかけに積極的に協力・参加することで、今回出生した長男だけではなく、あらためて長女の育児にも関わることができ、家族の絆がより深まったように思います。

(医療システム本部システム第1部システム1課 36歳)